入札保証金納付書

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 金額 |  | 百 | 十 | 万 | 千 | 百 | 十 | 円 |

工事名

　上記契約のため競争入札の保証金として上記金額を納付します。

　この入札保証金は入札の結果，落札した場合において，入札説明書等に示された手続をしなかった時は，国立大学法人三重大学に帰属するものであることを了承しました。

令和　　　年　　　月　　　日

国立大学法人三重大学　御中

競争加入者

住所

氏名

契約保証金納付書

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 金額 |  | 百 | 十 | 万 | 千 | 百 | 十 | 円 |

工事名

上記の契約について契約保証金として上記金額を納付します。

この契約保証金は契約書に定める義務を履行しないときは、国立大学法人三重大学に帰属するものであることを了承しました。

令和　　　年　　　月　　　日

国立大学法人三重大学　御中

【住所】

【法人等名】

　【代表者等氏名　　　　　　　㊞】

（注）受注者欄の住所・氏名は、通称及び屋号でなく工事請負契約書記載の会社名・代表者名を明記し、印鑑も契約書に使用したものを押印すること。

工事費内訳明細書

全（　　）葉

令和　　年　　月　　日

国立大学法人三重大学　　学長　　○　○　○　○　　殿

下記工事の工事費内訳明細は、次のとおりであります。

受注者

【住所】

【氏名】

請負工事の表示

請負代金額　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　契約年月日　　令和　　年　　月　　日

（アラビア数字を用いる）

工事場所

工期　　　着工　 令和　　年　　月　　日　　完成期限　 令和　　年　　月　　日

(注)受注者欄の住所・氏名は、通称及び屋号でなく工事請負契約書記載の会社名・代表者名を明記すること。

※内訳書については、任意の様式とする。

　(注)内訳書の金額には、健康保険、厚生年金保険及び雇用保険に係る法定福利費を明示すること。

工程表

請負工事の表示

工事場所

契約年月日

着　　工　　　 令和　　　年　　　月　　　日

工期 完成期限　　　 令和　　　年　　　月　　　日

令和　　　年　　　月　　　日

国立大学法人三重大学　学長　　○　○　○　○　　殿

受注者

【住所】

【氏名】

(注)受注者欄の住所・氏名は、通称及び屋号でなく工事請負契約書記載の会社名・代表者名を明記すること。

工事既済部分価格内訳書

全（　）葉

令和　　年　　月　　日

国立大学法人三重大学　学長　　○　○　○　○　　殿

下記工事の工事既済部分価格内訳は、次のとおりであります。

受注者

【住　所】

【法人等名】

【代表者等氏名】

請負工事の表示

請負代金額　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　契約年月日　　令和　　年　　月　　日

金　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日　　現在工事既済

部分価格

工期　 　　　着　　工　　令和　　年　　月　　日　 　　完成期限　　令和　　年　　月　　日

工事場所

（注）受注者欄の住所・氏名は、通称及び屋号でなく工事請負契約書記載の会社名・代表者名を明記すること。

令和　　　年　　　月　　　日

国立大学法人三重大学

学長　　○　○　○　○　　殿

受注者

【住所】

【法人等名】

　【代表者等氏名】

下請負人通知書

（請負工事の表示）の標記について、国立大学法人三重大学工事請負契約基準第7に基づき、下記のとおり通知します。

記

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 工事科目 | 会社名 | 住所 | 電話・FAX | 業者許可番号 | 工事現場担当責任者名 |
|  |  |  |  |  |  |

（注）受注者欄の住所・氏名は、通称及び屋号でなく工申請負契約書記載の会社名・代表者名を明記すること。

現場代理人等通知書

令和　　　年　　　月　　　日

国立大学法人三重大学

学長　　○　○　○　○　　殿

受注者

【住所】

【法人等名】

【代表者等氏名】

令和　　年　　月　　日付けをもって請負契約を締結した（請負工事の表示）について国立大学法人三重大学工事請負契約基準第10に基づき現場代理人等を下記のとおり定めたので別紙経歴書を添えて通知します。

記

現場代理人氏名

主任技術者又は

監理技術者氏名

※「資格者証（写し）」を添付する。

「現場代理人等通知書」記入要領

国立大学法人三重大学工事請負契約基準第10に基づき作成するものである。

（現場代理人、主任技術者並びに監理技術者の配置については下表による。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 適用される工事 | 資格等 |
| 現場代理人 | 全ての工事 | 建設業法（昭和24年法律第100号）第19条の2にいう現場代理人 |
| 主任技術者 | 管理技術者を置かない全ての工事。請負金額が2,500万円以上の場合は専任。但し、建築一式工事については5,000万円以上専任。 | 建設業法第7条第2号イ、ロ又はハに該当する者。 |
| 監理技術者 | 特定建設業者で下請施工させる工事の請負代金が3,000万円以上の場合。但し、建築一式工事については、4,500万円以上。 | 建設業法第15条第2号イ、ロ又はハに該当する者。（但し、指定建設業にあっては、イに該当する者又はハの規定によりイの者と同等以上の能力を有すると認定された者,） |

・届出日の令和年月日は、着工日（契約日の翌日）と同日を記入する。但し、屈出日が土、日、祝日に当たる場合は、翌日を記入する。

・受注者欄の住所、氏名は、通称及び屋号でなく工事請負契約書記載の会社名・代表者名を明記すること。

・工事名は、工事請負契約書等記載の工事名とし、契約年月日は契約締結日を記入すること。

※建設業法第26条第4項の規定に該当する場合は、指定建設業監理技術者資格者証の「写」を添付すること。

令和　　　年　　　月　　　日

経歴書

現場代理人等氏名

現住所

生年月日

＊最終学歴

資格及び資格番号

＊職歴

工事歴

「経歴書」記入要領

１．「現場代理人等通知書」等に添付するものである。

２．学歴は最終学歴で学科まで記入すること。

３．工事歴は「建設業法」に基づくそれぞれの実務年数を記入すること。

４．上段の年月日は通知日と同日を記入する。

５．＊は、必要により記載する。

令和　　　年　　　月　　　日

国立大学法人三重大学

学長　　○　○　○　○　　殿

受注者

【住所】

【法人等名】

【代表者等氏名】

現場代理人等変更通知書

工事名

令和　　年　　月　　日付けで通知した上記工事の〔現場代理人・監理技術者・主任技術者〕を下記のとおり変更したので、別紙経歴書を添え、国立大学法人三重大学工事請負契約基準第10第1項に基づき下記のとおり通知します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 現場代理人等変更年月日 | 令和　　　年　　　月　　　日 |
| 変更する現場代理人等区分 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 旧現場代理人等氏名 | 新現場代理人等氏名 |
|  |  |
| 変　　更　　事　　由 |
|  |

※「資格者証（写し）」を添付する。

「現場代理人変更通知書」記入要領

１．受注者欄の住所・氏名は、通称及び屋号でなく工事請負契約書記載の会社名・代表者名を明記すること。

２．〔〕内については、該当する技術者区分を○で囲むこと。

３．変更する現場代理人等区分には、現場代理人・監理技術者・主任技術者のうち該当するものを記入すること。

４．新現場代理人等通知書については、現場代理人等通知書の書式及び記入要領に準じて作成のうえ提出すること。

５．資格者証（写し）を添付する。

 令和　　　年　　　月　　　日

国立大学法人三重大学

学長　　○　○　○　○　　殿

受注者

【住所】

【法人等名】

【代表者等氏名】

是正等措置請求書

令和　　　年　　月　　日付けをもって請負契約を締結した次の工事について、国立大学法人三重大学工事請負契約基準第12第4項に基づき、下記のとおり是正等の措置を請求する。

工事名

記

１．不適当と認められる者

２．必要とする措置

３．理由

（注）受注者欄の住所・氏名は、通称及び屋号でなく工事請負契約書記載の会社名・代表者名を明記すること。

 令和　　　年　　　月　　　日

国立大学法人三重大学

学長　　○　○　○　○　　殿

受注者

【住所】

【法人等名】

【代表者等氏名】

工期延長申請書

下記工事について、国立大学法人三重大学工事請負契約基準第22により、工事延長を申請します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 工　　　　事　　　　名 |  |
| 契　 約　 年　 月　 日 | 令和　　　年　　　月　　　日 |
| 工　　　　　　　　　期 | 自　令和　　　年　　　月　　　日至　令和　　　年　　　月　　　日 |
| 延　　 長 　　工 　　期 | 自　令和　　　年　　　月　　　日至　令和　　　年　　　月　　　日 |
| 理　　　　　　　　　由 |  |

（注）必要により下記書類を添付すること。

・工程表（契約当初工程と現在迄の実際の工程及び延長工程の3工程を対象させ、詳細に記入）

・天候表、気温表、温度表、雨量表、積雪表、風速表等工期中と過去の平均とを対照し最寄の気象台等の証明等をうけること。

・写真、図面等

・理由は詳細に記入すること。

・受注者欄の住所・氏名は、通称及び屋号でなく工串請負契約書記載の会社名・代表者名を明記すること。

 令和　　　年　　　月　　　日

国立大学法人三重大学

学長　　○　○　○　○　　殿

受注者

【住所】

【法人等名】

【代表者等氏名】

賃金又は物価変動に基づく請負代金額の変更請求について

工　事　名

　現在施工中の上記工事について、賃金水準又は物価水準の変動により請負代金額が不適当となったと認めたので、国立大学法人三重大学工事請負契約基準第26第1項により請負代金額を変更されるよう請求します。

また、変動前残工事代金額の算定の基礎となる当該請求時の出来形部分の確認の日を定めたく下記のとおり協議します。

　工期　　着工　　令和　　年　　月　　日　～　完成　　令和　　年　　月　　日

確認予定年月日　　　　令和　　　年　　　月　　　日

|  |
| --- |
| 上記確認予定年月日については、承諾します。受注者名（承諾者）　　　殿 |

 令和　　　年　　　月　　　日

国立大学法人三重大学

学長　　○　○　○　○　　殿

受注者

【住所】

【法人等名】

【代表者等氏名】

天災その他不可抗力による損害通知書

下記のとおり、天災、その他の不可抗力により損害を生じたので、国立大学法人三重大学工事請負契約基準第30により通知します。

記

１．工事名

２．工期

３．工事場所

４．天災等の概要

５．被災状況（別紙内訳書及び写真）

６．受注者のとった処置

（注）天災、その他の不可抗力とは、「暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地すべり、落盤、火災、騒乱、暴動その他自然的又は人為的な事象」である。

 令和　　　年　　　月　　　日

国立大学法人三重大学

学長　　○　○　○　○　　殿

受注者

【住所】

【法人等名】

【代表者等氏名】

完成通知書

下記工事は、令和　　年　　月　　日をもって完成したので国立大学法人三重大学工事請負契約基準第32第1項により通知しますので、検査願います。

記

１．工事名

２．請負代金額　　　　　　　　　　　　　　　円

３．契約年月日　　　　　令和　　年　　月　　日

４．完成期限　　　　　令和　　年　　月　　日

（注）　１　完成年月日及び提出日は実際に完成した年月日

２　完成期限は工事請負契約書記載の完成期限

３　検査願を兼ねる文言を付記することができる。

４　変更契約を締結した場合は、変更契約年月日を適宜追加すること。

 令和　　　年　　　月　　　日

国立大学法人三重大学

学長　　○　○　○　○　　殿

受注者

【住所】

【法人等名】

【代表者等氏名】

引渡書

下記工事を国立大学法人三重大学工事請負契約基準第32第4項に基づき引渡します。

記

１．工事名

２．請負代金額　　　　　　　　　　　　　　　円

３．検査年月日　　　　　令和　　年　　月　　日

（注）提出日は、引渡しの日付とする。

変更契約を締結した場合は、変更契約年月日を適宜追加すること。

工事請負代金請求書

合計金額　　　　　　　　　　　円也（税込）

（内消費税（10％）　　　　　　　円を含む）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　目　名 | 数量 | 単位 | 単価(税抜) | 金額(税抜) |
| （請負工事の表示） | １ | 式 |  |  |
| 小計(税抜) |  |
| 消費税(10％) |  |
| 合　計(税込) |  |

　但し、令和　　年　　月　　日付け契約書（契約）に基づく（請負工事の表示）の請負代金として、上記の金額をお支払いくださるよう請求します。

令和　　　年　　　月　　　日

国立大学法人三重大学

学長　　○　○　○　○　　殿

受注者

【住所】

【法人等名】

【代表者等氏名　　　　　　　㊞】

【登録番号 】

記入要領

１．国立大学法人三重大学工事請負契約基準第33第1項に基づき作成するものである。

２．請負代金が１回払いの場合の様式である。

３．請求年月日は、受注者が本学に請求書を提出する日を記入する。

４．具体的な請求に関する手続きについては、施設企画チーム（総務担当）まで問い合わせること

工事請負代金前払金請求書

合計金額　　　　　　　　　　　　円也（税込）

（内消費税（10％）　　　　　　　円を含む）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　目　名 | 数量 | 単位 | 単価(税抜) | 金額(税抜) |
| （請負工事の表示） | １ | 式 |  |  |
| 小計(税抜) |  |
| 消費税(10％) |  |
| 合　計(税込) |  |

但し、令和　　年　　月　　日付け契約書（契約）に基づく（請負工事の表示）の

請負代金額　　　　　　　　　　　　円の前払額として、上記の金額をお支払いくださるよう、（前払金保証事業会社の会社名）の保証証書を添えて請求します。

令和　　　年　　　月　　　日

国立大学法人三重大学

学長　　○　○　○　○　　殿

受注者

【住所】

【法人等名】

【代表者等氏名 ㊞】

【登録番号 】

「工事請負代金前払金請求書」記入要領

１．国立大学法人三重大学工事請負契約基準第35第1項に基づき作成するものであ

る。

２．その他の記入は「工事請負代金前払金請求書」の記入要領による。

 令和　　　年　　　月　　　日

国立大学法人三重大学

学長　　○　○　○　○　　殿

受注者

【住所】

【法人等名】

【代表者等氏名】

請負工事既済部分検査請求書

国立大学法人三重大学工事請負契約基準第38第2項により既済部分検査を請求します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 工　　事　　名 |  |
| 工　　　　　期 | 自　令和　　年　　月　　日 |
| 至　令和　　年　　月　　日 |

（注）

・受注者欄の住所・氏名は、通称及び屋号でなく工事請負契約書記載の会社名・代表者名を明記すること.

工事請負代金部分払金請求書

合計金額　　　　　　　　　　　　円也（税込）

（内消費税（10％）　　　　　　　円を含む）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　目　名 | 数量 | 単位 | 単価(税抜) | 金額(税抜) |
| （請負工事の表示）第　回部分払金 | １ | 式 |  |  |
| 小計(税抜) |  |
| 消費税(10％) |  |
| 合　計(税込) |  |

但し、令和　　年　　月　　日付け契約書（契約）に基づく（請負工事の表示）の請負代金額　　　　　　円の第　　回部分払金として、上記の金額をお支払いくださるよう請求します。

　　《算出内訳》

金　　　　　　円也　　令和　　年　　月　　日までの請負代金相当額

金　　　　　　円也　　前払金額

金　　　　　　円也　　今回請求可能額

金　　　　　　円也　　今回請求額

令和　　　年　　　月　　　日

国立大学法人三重大学

学長　　○　○　○　○　　殿

受注者

【住所】

【法人等名】

【代表者等氏名　　　　　　　㊞】

【登録番号 】

（注）

・部分払金の額≦(請負代金額の10分の9以内の額)×(9/10-前払金額/請負代金額)

・受注者欄の住所・氏名は、通称及び屋号でなく工事請負契約書記載の会社名・代表者名を明記し、印鑑も契約書に使用したものを押印すること。

・その他の記入は「工事請負代金請求書」の記入要領による。

 令和　　　年　　　月　　　日

国立大学法人三重大学

学長　　○　○　○　○　　殿

受注者

【住所】

【法人等名】

【代表者等氏名】

指定部分完成通知書

下記工事の指定部分は、令和　　年　　月　　日をもって完成したので国立大学法人三重大学工事請負契約基準第39に基づき通知しますので、検査願います。

記

工事名

工期　　 自　令和　　年　　月　　日

至　令和　　年　　月　　日

請負代金額　　　金　　　　　　　　　　　円

指定部分工期　　　自　令和　　年　　月　　日

至　令和　　年　　月　　日

指定部分に対する

請負代金額 金　　　　　　　　　　　円

（注）国債工事の場合は、出来高予定額を記入すること。

 令和　　　年　　　月　　　日

国立大学法人三重大学

学長　　○　○　○　○　　殿

受注者

【住所】

【法人等名】

【代表者等氏名】

指定部分引渡書

下記工事の指定部分を国立大学法人三重大学工事請負契約基準第39第1項に基づき引渡します。

|  |  |
| --- | --- |
| 工事名 |  |
| 指定部分 |  |
| 全体工期 |  |
| 指定部分に係る工期 |  |
| 請負代金額 |  |
| 指定部分に係る請負代金額 |  |
| 指定部分に係る検査年月日 |  |